

公益社団法人
とちぎ環境・みどり推進機構
理事長 様

(活動組織名) 栃木の里山を守る会

(代表者氏名) 代表 栃木 一郎

令和5年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領(平成25年5月16日25林整森第74号林野庁長官通知)別紙3の第5の4(1)に基づき、下記のとおり森林・山村多面的機能発揮対策交付金の採択を申請する。

記

1. 活動組織名

栃木の里山を守る会

2. 協定の対象となる森林の位置

【林小班がある場合】〇〇市 民有林 10林班い準林班23小班、え準林班7小班
【林小班がない場合】〇〇市〇〇町115-8、120、201番地
(各小班や地番ごとの面積のわかる別紙一覧表を添付すること)

3. 担当者名・電話番号(連絡がとれる担当者及び電話番号を記載)

担当者名 栃木 太郎

電話番号 090-〇〇〇〇-〇〇〇〇

FAX番号 028-〇〇-〇〇〇〇

メールアドレス 〇〇〇@〇〇〇.〇〇

4. 森林・山村多面的機能発揮対策交付金

取組メニュー	実施開始年度		実施年数			計
	令和5年	1年目	令和5年	1年目	1年目	
活動推進費(初年度のみ)	112,500円	100,000円	75,000円	12,500円	12,500円	100,000円
地域環境保全タイプ (里山林保全)	120,000円/ha	15.0ha	1,800,000円	300,000円	300,000円	2,400,000円
地域環境保全タイプ (侵入竹除去、竹林整備)	285,000円/ha	3.0ha	855,000円	142,500円	142,500円	1,140,000円
森林資源利用タイプ	120,000円/ha	2.0ha	240,000円	40,000円	40,000円	320,000円
森林機能強化タイプ	800円/m	1,000.0m	800,000円	100,000円	100,000円	1,000,000円
関係人口創出・維持タイプ	50,000円/年	1回	50,000円	8,000円	8,000円	66,000円
小計			3,820,000円	603,000円	603,000円	5,026,000円
資機材・施設の整備等	1/2以内	120,000円	60,000円	-	-	60,000円
資機材・施設の整備(林内作業車、薪割り機、薪ストーブ又は炭焼き小屋等)	1/3以内	50,000円	16,000円	-	-	16,000円
資機材・施設の整備等(関係人口創出・維持タイプで使用する移動式の簡易なトイレの賃借料)	賃借料の1/3以内	60,000円	20,000円	-	-	20,000円
計			3,916,000円	603,000円	603,000円	5,122,000円

間伐等(除伐、枝打ちを含む。)の実施面積		6.0 ha				
当該年度に長期にわたり手入れをしていなかったと考えられる里山林を整備する面積		4.0 ha				

(注1)面積は0.1ha、延長はm単位で記入。

(注2)当該年度に長期にわたり手入れをしなかったと考えられる里山林を整備する面積は、活動期間内の前年度までに該当する里山林の整備を実施した場合は、その森林の面積を除外し、当該年度に新たに里山林の整備を実施する面積を記載すること。

(注3)都道府県の支援額、市町村の支援額及び計については、申請時に都道府県や市町村から予定額を聞いている場合等に記載すること。

(注4)地域環境保全タイプ及び森林資源利用タイプの交付単価については、活動計画の実施年数によって異なるので留意すること。

(注5)資機材・施設の整備については、「購入金額」又は「賃借料」の3者見積書を添付すること。

5. 事業費 (活動推進費+各タイプ計+資機材・施設の整備(購入額、賃借料))

$$100,000 \text{ 円} + 4,926,000 \text{ 円} + 230,000 \text{ 円} = 5,256,000 \text{ 円}$$

6. 月別スケジュール

取組内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1. 活動推進費					←→	モニタリング箇所調査・設定						
				←→	森林調査及び活動内容の話し合い							
2. 実践活動				←→	雑草木の刈払い	←→	枯損木伐採・集積					
				←→	安全講習会(刈払機)	←→	安全講習会(チェーンソー)					
A-2 地域環境保全タイプ(侵入竹除去、竹林整備)						←→	枯損竹の片付け					
							←→	不要竹の伐採・整理				
B 森林資源利用タイプ							←→	間伐・造材・搬出				
C 森林機能強化タイプ						←→	作業道の作設					
								←→	作業道の補修			
D 関係人口創出・維持タイプ(1回以上)	←→	地域外関係者との事前打合せ										
			←→	準備			←→	地域外関係者との活動				
		15						←→	活動後意見交換会			
3. 資機材・施設の整備等		3	←→	刈払機購入								
		2					←→	簡易トイレ設置				
							←→	薪ストーブ購入				

7. 安全講習等の名称及び内容

講習の名称	講習の内容	実施月
安全講習会(刈払機)	刈払機の基本操作、安全作業、熱中症及びハチ刺され対策等	7 月
安全講習会(チェーンソー)	チェーンソーの基本操作、安全作業、目立て等メンテナンス	9 月

(注) 安全講習等は、各活動組織の対象森林内で実施すること。

8. 関係人口創出・維持タイプの相手先及び活動内容

<p>【地域外関係者の相手先名】(地域外を確認するための居住地を記載)</p> <p>佐藤 ○○(○○市)、鈴木 ○○(○○市)、斉藤 ○○(○○市)、大久保 ○○(○○市)、○○ ○○(○○市)、……(10名以上記入)</p>
<p>【活動内容】(体験的なものだけでなく森林整備も実施する)</p> <p>雑草木の刈払い、枯損木の伐採集積、竹林整備、植樹、落ち葉さらい、薪割体験、竹かご作り体験</p>

(注1) 地域外関係者との現地確認や活動内容の調整を必ず行うこと。

(注2) 10名以上の地域外関係者が参加することが必須。

< 施行注意 >

活動計画書、作業安全のための規範(個別規範:林業)事業者向けチェックシート等必要書類を添付するものとする。